



回 覧

くわのみ

「くわのっ子スクール・宿題応援！交通安全ポスター教室とカレーでランチ

桑野公民館での交通安全ポスター教室に携わって4年目を迎えました。顔なじみになった子に話を聴くと「小学校6年間参加したよ!」と教えてくれました。毎年できたての美味しいカレーと夏休みの宿題が1つ終わるという喜びを感じることができる「くわのっ子スクール」の活動のすばらしさを改めて感じた瞬間でした。



さて、生成AIの成長が著しくChatGPTに聞けば作文も絵も完成してしまう現在、これからの子ども達に必要な力は何かを考えながら現場での指導に取り組んでいます。いろいろ調べた結果「新しいことやものを想像する力」と「新たなものをつくりだす想像する力」は、生成AIでは辿りつけない力と示されています。「想像と創造」この2つの力を表現しながら身につけることができる最適な教科が図画工作だと思っています。「あんなこといいな♪できたらいいな♪」と思うままに自由に想像しながら絵や立体に表すことが想像です。色や形をもとに表現するという活動をこれからも大切に子ども達の表現を伸ばしたいと思っています。

市内小学校教諭：中村さん

今年度より講師として参加させていただくことになりました小野です。

教室内では、子ども達が思い描いているイメージを形にできるよう、技術だけでなく色やモチーフの提案をメインに指導させていただきました。くわのっ子のみんなは自分からアイディアを出したり、友達とアイディアを出し合ったりしてポスター制作に取り組み、自分の思いや考えたことを一生懸命形にしていこうとする姿にとっても感動しました。



教室の最後はみんなで協力して片付けや身の回りの整理整頓を行っていたので、一人ひとりの活動であっても協力し合う姿勢は社会に出た時も忘れずにいて欲しいなあと思います。

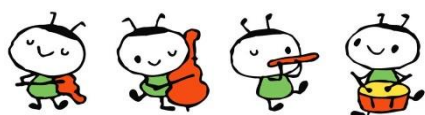
また、表現力が豊かなくわのっ子と一緒に作品づくりができること、そして桑野地域の皆さんと関われることを楽しみにしています。今後ともよろしくお願いします。

アートコミュニティスペースZASSOU：小野さん

今回、指導するという形で小学生たちに絵を教えることができたことは、私にとっても貴重な経験になりました。私は、主に、1年生～3年生をメインに指導させていただきました。皆さんわからないことがあったら、すぐに手を挙げて積極的に聞きに来てくれました。一人ひとり「こうしたい!」、「こういう絵にしたい!」など、思いをつくままに頑張っていました。友達同士で相談し合ったりアドバイスし合ったりして、逆に私がいろいろと刺激を受けました。形に縛られずに、自由に発想して個性のある絵を描いて欲しいという気持ちで指導させていただきましたが、私がわざわざ言うまでもなかったです。(笑)。描きたい絵に近づけるために少しでも皆さんの力になれば幸いです。またの機会がございましたら、講師として再び皆さんに絵を教えたいです。



福島大学人間発達文化学類・芸術表現コース：本多さん





「最近の事業の紹介」



アクアマリンふくしまへ 55名も参加 ←

太鼓教室のこどもたち、納涼祭でデビュー →



みつけたらよんでみよう おすすめの絵本 筆:たかみや みちこ

ママのおくちチャック!

さく:さいとう しのぶ



ぼくが 着替えようとする 「はやくしなさい!」
 ぼくが 急いで着替え 「もっと、ちゃんとして!」
 ぼくが ちゃんと着替えようとしたら 「もう、はやく!!」

ぼくが何かをしようとする、いつもママは怒ってくる…
 だから、ぼくは大きな声で言った
 「ママのおくちチャック!」

すると、ママのおくちに本当にチャックがついちゃった!
 おまけに怒ろうとすると動けなくなるみたい!??
 …これは、ぼくのチャンスだ!!

家庭で見られがちなやりとりが、ユーモアたっぷりに表現され、
 愛情も感じながら親子で共感できる絵本となっています。

チャンス!!と思ったぼくが、やりたいことをやりたいように
 おもいきりやる様子には思わず声が出てしまいそうになりますが、
 楽しそうだなと思えたりもして、様々な目線で読んでいただけたと思います。

ぜひ、みつけたらよんでみてください☆



4コマ漫画担当

渡部 義勝さん

